

○県立川の博物館 特別展「楽しい美味しい江戸の水辺」 見どころ（展示構成）

展示を四季に分け、それぞれの季節を代表する風物を取り上げて浮世絵やレプリカなどで紹介します。（美術展資料 16 点 動植物標本・レプリカ 54 点 その他 17 点 計 87 点展示予定）

（1）春の部（桜、桜草）

「名所江戸百景 隅田川水神の森真崎」から桜を取り上げます。

荒川堤由来とされる桜の亚克力包埋標本や、隅田川での花見の様子が描かれた浮世絵 6 点、「料理早指南」を基に作成した提重のレプリカを展示します。

「江戸名所花暦」からは尾久の原（現東京都荒川区）の桜草を取り上げます。

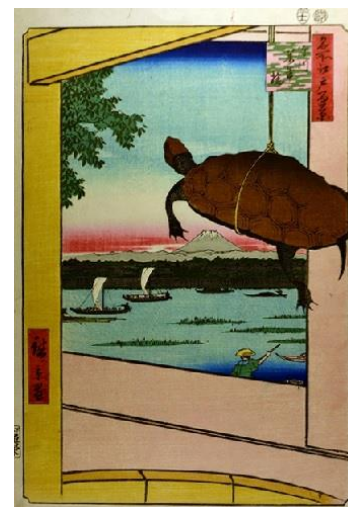
現在も荒川流域に残る自生地として、特別天然記念物である田島ヶ原サクラソウ自生地（さいたま市）を紹介します。江戸時代に流行した桜草栽培にも触れ、鑑賞法の 1 つである桜草花壇を展示します。



（2）夏の部（放生会、鯉漁）

「名所江戸百景 深川萬年橋」に描かれた放生会に関連して、埼玉県に生息するカメの現状を、標本 5 点と写真で紹介します。

「名所江戸百景 利根川ばらばら松」からは、投網による鯉漁を取り上げます。荒川下流域で行われていた投網漁を写真と実物資料で、鯉の料理をレプリカで紹介します。



名所江戸百景「深川萬年橋」

(3) 秋の部（鮎漁、紅葉）

「名所雪月花 多満川秋の月あゆ漁の図」

から鮎漁を取り上げます。

荒川で行われた鮎漁（鵜飼、築漁、瀬張網漁、ガラ引き漁）の実物資料 8 点と写真 4 点、鮎料理のレプリカを展示します。

「東都三十六景 瀧の川紅葉」からは紅葉狩りを取り上げます。

野生のカエデを標本 21 点で、

栽培品種のカエデを

写真 17 点で紹介します。



(4) 冬の部（江戸の肉食、焼き芋）

「名所江戸百景 びくにはし雪中」から、肉食と焼き芋を取り上げます。肉食料理をレプリカで、県内でのさつま芋栽培の歴史をパネルで、それを支えた三富地域（現所沢市・三芳町）の開拓史を「文久三年上富村地割絵図（画像）」で紹介します。

名所江戸百景「びくにはし雪中」



【問い合わせ】 県立川の博物館
電 話：048-581-7333
F A X：048-581-7332
E-mail：web-master@river-museum.jp
ホームページ：<http://www.river-museum.jp/>

※ 諸事情により開館時間、展示構成やイベントの内容などが予告なく変更、または中止になることがあります。